



JR東労組 八王子

HACHIOJI



ホームページ

発行責任者

執行委員長 針谷 歩

2021/7/18 No.2

八王子地本第 25 回定期大会発言内容

【発言内容】 その①

●春闘・夏季手当について

- ・「定期昇給の半分カット」は“訓告”と同じだ。私たちが何か悪いことしたのか。許せない。
- ・昇給係数2のカットはコロナ収束後も以前の昇給係数に戻さないのではないか。
- ・今後「再申し入れ」を出来ることを22春闘につなげ、二度と昇給係数に手をつけさせないという思いで労働組合に向き合っていきたい。

●不正利得について

- ・旧執行部体制の財産問題で、支部や分会長に『領収書を偽装した』と聞いた。適切な対処をしてほしい。裁判の途中経過を含めて、進捗を明らかにしてほしい。

●業務問題について

- ・東秋留駅は、券売機2台から1台になった。駅員もいないので故障したら大丈夫か。券売機を減らすことは収入源を減らす事になる。
- ・吉祥寺駅での引きずり事象が多く、人（車掌）の目で対応出来るのは限界がきている。実際に経営者たちは分かっているのか。
- ・「変革2027」はスピード感がありすぎ。八高線ワンマン化で遅延時の接続はどう考えているのか。
- ・新 JINJRE になって年休の理由を明確にしなければならないと謳われている。年休の理由が選別されないようなくみであることを確認してほしい。

組合員の声から出発し、
創造的な運動を展開します！

